



インストラクション

J06242

2015-04-02



FLSTC デタッチャブル サドルバッグ コンバージョンキット

概要

キット番号

90200641A

モデル

モデルの適合に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店にお問い合わせください。

取り付け要件

標準装備(OE)のシシーバー、リジッドマウントアクセサリ、サドルバックのいずれかを単体で装着したモデルは、ドッキングハードウェアキット(部品番号90200669)を別途購入する必要があります。

デタッチャブルアクセサリ(パッセンジャーアップライト、シシーバー、ラゲッジラック)を装着したモデルは、ドッキングハードウェアキット(部品番号90200670)を別途購入する必要があります。

このキットを正しく取り付けするには、Loctite® 243 Threadlocker and Sealant - Blue (Loctite 243 スレッドロッカーおよびシーラント(青)) (部品番号99642-97)が必要です。

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

注記

この取扱要領書は、サービスマニュアルの記載情報の参照を必要としています。取り付け時には、車両の年/モデルのサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソン正規販売網店で入手できます。

キット内容

「図7」および「表1」を参照してください。

▲警告

サドルバッグの最大積載量を超えないようにしてください。それぞれのサドルバッグ内の荷物の重さが均一になるようにしてください。サドルバッグに過剰な荷重がかかると車両のコントロールを失い、死亡事故または重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00383a)

注記

サドルバッグの最大積載量は6.8 kg (15 lb)です。

準備

▲警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあるため、メインヒューズを外して作業を開始してください。(00251b)

注記

・スマートサイレン装備車: セキュリティーフォブがある状態で、イグニッションスイッチをオンにする。サービスマニュアルを参照してください。セキュリティシステムを解除します。イグニッション/ランプスイッチをオフ(OFF)にする。直ちにメインヒューズを取り外します。

・スマートサイレン非装備車: サービスマニュアルを参照してください。メインヒューズを取り外します。

1. シートを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。シートマウントハードウェアはすべて保管します。

取り外し

サドルバッグおよびロアマウントサポートを取り外します。

注記

このキットを正しく取り付けするためには、まず片側だけ取り外し作業と取り付け作業を全部済ませてから、もう一方の作業に取りかかる必要があります。

1. 「図1」を参照してください。ロアフロントサポート(8)からエイコーンナット(6)とワッシャー(7)を取り外します。
2. サドルバッグの内側から、フランジナットとワッシャー(4)を取り外します。
3. サドルバッグを取り外します。
4. スタッド(3)を取り外します。リアパッセンジャーフットペグを取り外します。ロアフロントサポートを取り外します。

サドルバッグマウントブラケットの交換

注記

サドルバッグのレザーとバックルに傷がつかないように保護します。

1. 保護された作業台の上に、サドルバッグを伏せて置きます。
2. サドルバッグマウントブラケットのリベットに穴をあけます。取り付けブラケットを捨てます。
3. サドルバッグ内側から警告ラベルをはがします。

4. 「図7」を参照してください。新品のサドルバッグマウントブラケット(左右いずれか) (1または2)をサドルバッグに取り付けます。
 - a. ブラケットの取り付け位置に重なるレザーをカットします。
 - b. 5 cm (2 in) 幅のマスキングテープをサドルバッグの内側の表面(ブラケットを取り付ける位置)に貼ります。
 - c. マウントブラケットをサドルバッグに合わせます。ブラケットをサドルバッグ後部の大きい穴に合わせます。
 - d. 「図2」を参照してください。ドッキングポイント(1)をマウントブラケット(3)に挿入します。スクリュー(2)を各ドッキングポイントとサドルバッグに挿入し、ブラケットの位置を合わせます。
 - e. 「図7」を参照してください。3つの取り付け穴(A)の中心部の位置を示すマークをテープに付けます。
 - f. ブラケットの2つの四角の穴の間にある穴(B)の中心にマークを付けます。
 - g. マウントブラケットからドッキングポイントを取り外します。
 - h. マークしたそれぞれの位置に7.25 mm (9/32 in)の穴を開けます。
 - i. サドルバッグからテープをはがします。
 - j. マウントブラケットにラッチピン(ラッチリペアキット付属、アイテム3)を挿入します。ラッチをブラケットにはめます。四角いマウントボスの位置とブラケットの四角い穴の位置を合わせます。スプリングをピンとラッチに取り付けます。
 - k. 警告ラベル(7)の保護テープをはがします。サドルバッグの内側にラベルを貼ります。サドルバッグの穴の位置に合わせます。
 - l. 注記:サドルバッグの内側からスクリューとワッシャーを挿入します。マウントブラケット(1または2)をサドルバッグに取り付けます。スクリュー(8)、ワッシャー(9)、ナット(10)で固定します。次のトルク値で締め付けます: 8.1-10.8 N·m (72-96 in-lbs)。
 - m. ノブ(C、ラッチリペアキット付属)を取り付けます。セットスクリューをラッチピンのデイトントに合わせます。セットスクリューをしっかりと締めます。
 - n. プラスチックプラグ(11)をサドルバッグの穴に挿入します。フラットトップキットを使用する場合は、サドルバッグの内側からプラグを挿入します。フラットトップブラケットがバッグとフラットトップブラケットの間に入ります。

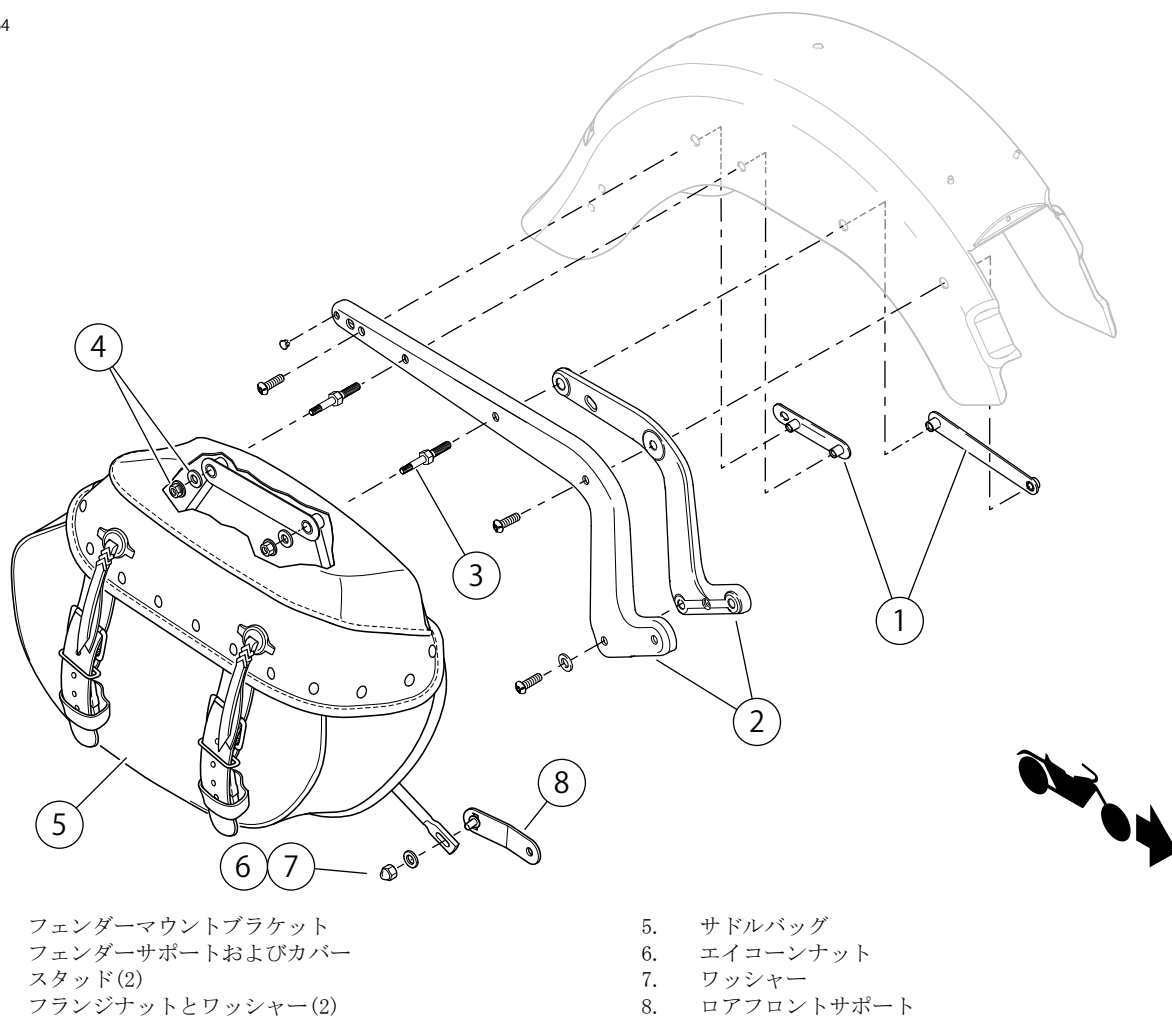


図1。サドルバッグの取り外し

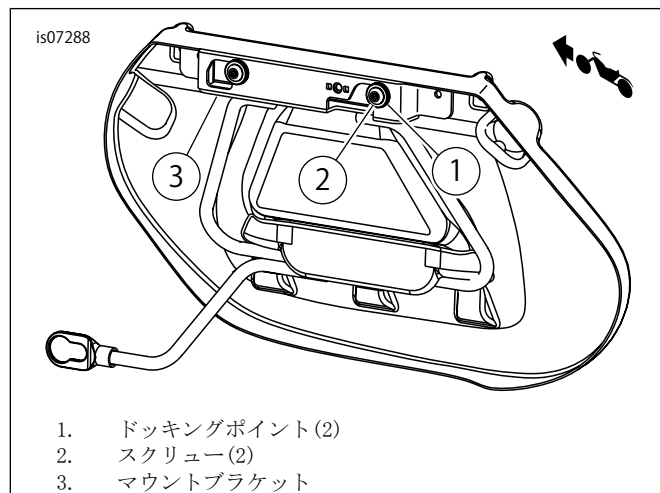


図2。ドリル位置のマーク

ドッキングハードウェアキット(別売り)の取り付け

他のデタッチャブルアクセサリがない場合:「図3」を参照してください。スクリュー(1)をミニドッキングポイント(2)に挿入します。スクリューをフェンダーサポートマウントブラケットに取り付けます(フェンダー内側)。スクリューを次のトルク値で締め付けます。28-36 N·m (21-27 ft-lbs)。

取り付け

注記

このキットを正しく取り付けるためには、まず片側だけ取り外し作業と取り付け作業を全部済ませてから、もう一方の作業に取りかかる必要があります。

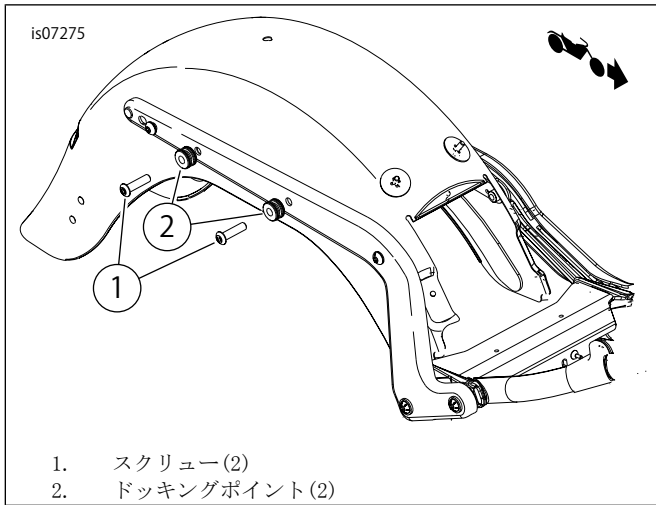


図3。ドッキングポイントの取り付け(他のデタッチャブルアクセサリーなし)

他のデタッチャブルアクセサリーがある場合:「図4」を参照してください。スクリュー(1)をミニドッキングポイント(2)に挿入し、フロントドッキングポイント(3)、およびリアスペーサー(4)に挿入します。スクリューをフェンダーサポートマウントブラケットに取り付けます(フェンダー内側)。スクリューを次のトルク値で締め付けます。 28-36 N·m (21-27 ft-lbs)。

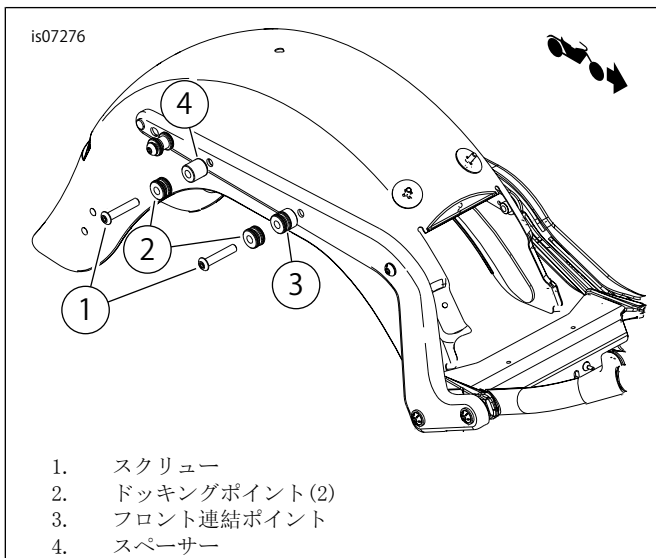


図4。ドッキングポイントの取り付け(他のデタッチャブルアクセサリーあり)

ロアフロントドッキングポイントの取り付け

他のデタッチャブルアクセサリーがない場合:

- 「図5」を参照してください。ロアフロントサドルバッグサポートアッセンブリー(3)を取り付けます。
- ミニドッキングポイント(2)をスクリュー(1)に取り付けます。
- Loctite 243 (青)をきれいなねじ山に塗ります。
- スクリューをロアフロントサポート(3)のねじ穴に取り付けます。スクリューを次のトルク値で締め付けます: 16.3-24.4 N·m (12-18 ft-lbs)。

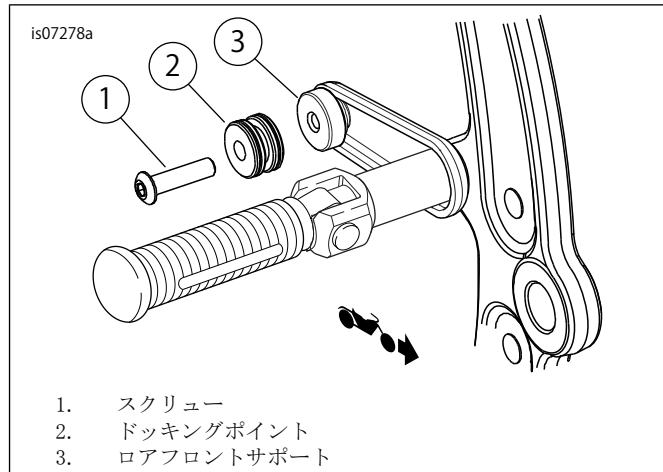


図5。ロアフロントドッキングポイント(他のデタッチャブルアクセサリーなし)

他のデタッチャブルアクセサリーがある場合:

- 「図6」を参照してください。ロアフロントサドルバッグサポートアッセンブリー(3)を取り付けます。
- ミニドッキングポイント(2)およびスペーサー(4)をスクリュー(1)に取り付けます。
- Loctite 243 (青)をきれいなねじ山に塗ります。
- スクリュー(1)をロアフロントサポート(3)のねじ穴に取り付けます。スクリューを次のトルク値で締め付けます: 16.3-24.4 N·m (12-18 ft-lbs)。

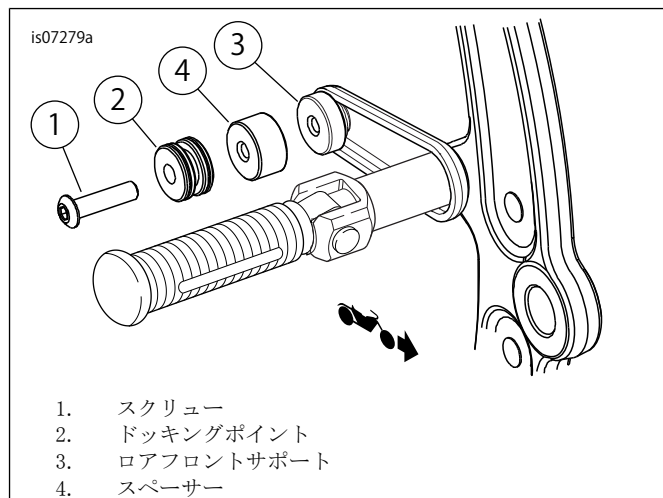


図6。ロアフロントドッキングポイント(他のデタッチャブルアクセサリーあり)

サドルバッグの取り付け

- サドルバッグを開きます。
- 「図7」を参照してください。ノブ(C、サドルバッグ内部の上後方)を引っ張ります。ロックの外れる位置までノブを回します(左サドルバッグの場合は時計方向。右サドルバッグの場合は反時計方向)。

3. サドルバッグを持って車両へ近づきます。ロアサポートアームが少し下を向くように回転させます。ロアフロントミニドッキングポイント(E)に、キーホール(D、ロアサポートアームの先端)の広いほうを挿入します。
 - a. ロアサポートアームの先端の厚い部分をドッキングポイントの小径のプラスチック製の溝にはめます。
 - b. デタッチャブルアクセサリがない場合:フェンダーサポート/ストラットカバーの標準ドッキングポイントがサドルバッグ後部のブラケットのスロット(F)にスライドするように、サドルバッグのボディを下にスイングします。デタッチャブルアクセサリがある場合:(フェンダーサポート/ストラットカバーの標準ドッキングポイントの上にスタックされている)アウターミニドッキングポイントがサドルバッグ後部のブラケットのスロット(F)にスライドするように、サドルバッグのボディを下にスイングします。
4. サドルバッグを前方にスライドさせ、バッグが3つのドッキングポイントすべてにしっかりと装着されているか確認します。
5. ノブ(C)を外側へ引っ張ります。所定の位置にパチンとはまるまで、ノブをロック位置へ回します。サドルバッグを車両後方に押し、ラッチがはまっているか確認します。
6. サドルバッグが3つのすべてのドッキングポイントに固定されているか確認します。ロックラッチが固定されているか確認します。サドルバッグを車両後方にゆっくり引き、ラッチがはまっているか確認します。

残りのドッキングハードウェアとサドルバッグを取り付けます

片方の作業終了後、反対側でも同様にドッキングポイントおよびサドルバッグを取り付けます。

完了

注記

メインヒューズを取り付ける前に、イグニッションスイッチがオフ(OFF)になっていることを確認します。

1. イグニッションスイッチがOFFになっていることを確認します。サービスマニュアルを参照してください。メインヒューズを取り付けます。

▲ 警告

シートを装着したらシートを上へ引っ張り、所定の位置にロックされていることを確認します。シートが緩んでいると、走行中に動いて制御不能となり、死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00070b)

交換用パーツ

表1。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	マウントブラケット(右)	別売りなし
2	マウントブラケット(左)	別売りなし
3	ラッチリペアキット(ノブ、ピン、スプリング、ラッチ、セットスクリュー(アイテム4)を含む)(2)	90200665
4	・セットスクリュー、#10-24x長さ6.4 mm (1/4 in)	10200139
5	ラベル、ロック/アンロック(右)	別売りなし
6	ラベル、ロック/アンロック(左)	別売りなし
7	ラベル、警告(2)	別売りなし
8	六角ヘッドキャップスクリュー(6)	4702

2. サービスマニュアルを参照してください。シートを取り付けます。

メンテナンス

ドッキングポイントスクリュー

注記

規定のトルク値で金具を締め付けしないと、取り付けアクセサリが破損するおそれがあります。(00508b)

サドルバッグを取り付けた状態での走行距離が800 km(500 mi)に達したら、ドッキングポイントマウントスクリューがしっかりと締まっているかどうかを確認してください。締め付けトルクが適正であることを確認します。必要に応じてスクリューを締め付けます。

- ・ アッパードッキングポイントスクリュー: 28.5-36.6 N·m (21-27 ft-lbs)。
- ・ ロアドッキングポイントスクリュー: 16.3-24.4 N·m (12-18 ft-lbs)。

サドルバッグドッキングポイント

注記

時間が経つと、ドッキングポイントが摩耗し、サドルバッグの接続が緩くなります。次の手順できつく固定することができます。

1. 各ドッキングポイントに印を付けて現在のトップ位置がわかるようにします。
2. ドッキングハードウェアを取り外します。
3. スクリューとマウントホールから既存のすべてのねじロック剤を拭き取ってください。
4. Loctite 243 (青)をドッキングポイントスクリューの残りの4つのねじ山に塗ります。
5. スクリューでドッキングポイントを仮止めします。
6. ドッキングポイントを前の位置から約45° 時計方向に回します。
7. ドッキングハードウェアを締め付けます。
 - ・ 28.5-36.6 N·m(21-27 ft-lbs)(アッパードッキングポイント)
 - ・ 16.3-24.4 N·m(12-18 ft-lbs)(ロアフロントドッキングポイント)
8. 新品のドッキングポイントを取り付ける場合は、この手順が最大3回になることがあります。

表1。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	部品番号
9	フラットワッシャー(6)	6036
10	ロックナット(6)	7686
11	プラグ、プッシュイン(4)	別売りなし
12	サドルバッグサポートアセンブリー、ロアフロント(2)	別売りなし
キットには含まれない本文中記載のアイテム:		
A	マウント穴の位置(3)	
B	四角い2つの穴の間にある穴	
C	ラッチノブ	
D	ロアサポートアーム先端のキーホール	
E	ロアフロントミニドッキングポイント	
F	サドルバッグ後部のブラケットのスロット(2)	

交換用パーツ

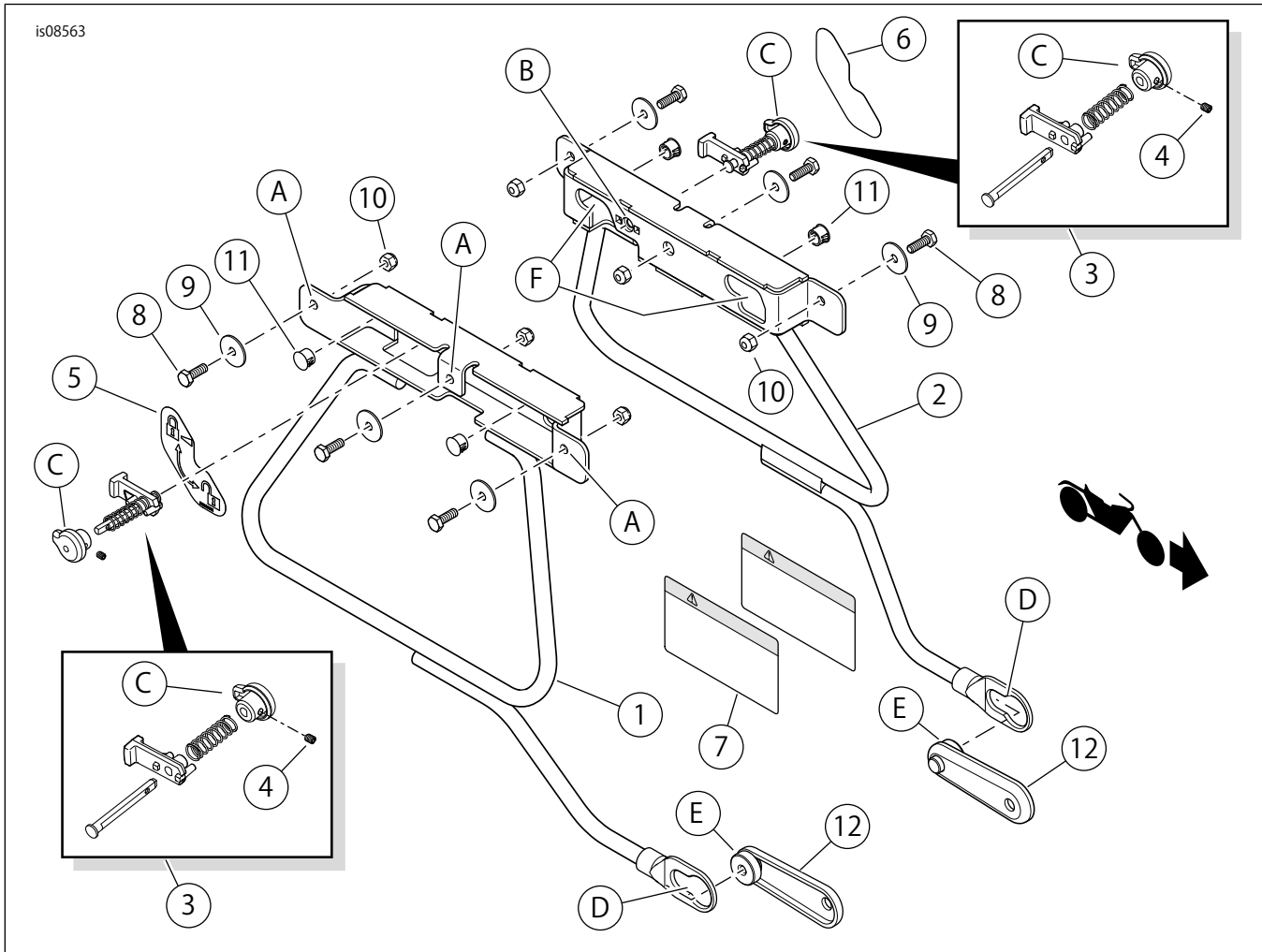


図7。交換用パーツ:Softailデタッチャブルサドルバッグコンバージョンキット